

水橋学園 登下校に関する保護者説明会 質問回答

今年7月に開催いたしました登下校に関する保護者説明会でいただきました質問や意見について回答をまとめました。

水橋学園は、令和2年9月に地域の皆様からご要望をいただき、統合・開校することとなったものです。

開校までに全てのご要望にお応えすることは難しいですが、開校後に改善できるところにつきましてはできる限り対応してまいります。保護者の方におかれましても、ご家庭でできる対応について今一度ご検討いただけますと幸いです。

※文言を一部修正しております。

令和7年9月12日
富山県教育委員会
(担当 学校再編推進課・学校教育課)

分類	No.	説明会に関するご質問等（集約）	回答
乗降管理システムについて	1	スクールバス乗降管理システムを導入する際に、二次元コードを載せたカードをスクールバス利用対象の児童生徒に配布するとのことだが、徒歩通学の児童生徒に対しても配布してはどうか。	徒歩通学の児童生徒への配布につきまして、当該システムの委託事業者と協議しながら検討をしてまいります。
	2	登校時、二次元コードを読み取り機器にかざすとのことだが、順番待ちが生ずるのではないのか。	バス内部に設置する「二次元コードの読み取り機器」以外にも、昇降口に複数台の二次元コードの読み取り機器の設置を検討しており、できる限り登校時の混雑緩和に努めてまいります。
	3	バスに乗車したときに「LINE」で乗車した案内が届くとのことだが、バスに乗れなかったときの案内もあるとよい。	LINEによる案内が無いときは、バスに乗っていない、もしくはカードをかざしていない（忘れている）などのケースが考えられます。状況が特定しにくいことから「乗れなかった」という案内をすることは難しいと考えております。
スクールバス利用基準について	4	兄弟姉妹で乗車するバスの便が異なるが、一緒に乗車することにはできないのか。 また、同じバス停留所から別ルートを行き通うバスに乗車することはできるのか。	登校便については、水橋学園到着後から朝の会開始までの待機時間に差を生じさせないように、学年ごとに乗車時刻を設定しております。また、乗車時刻が早く、水橋学園での待機時間が長くなる便は7年生以上を含む高学年に設定しております。 開校した後、一定期間の運行実績や学園到着後の児童生徒の状況を踏まえ、必要に応じて乗車時刻の割り振りについて検討してまいりたいと考えております。
	5	中学生は冬期間（12月～2月）のみ、バス通学ができるとのことだが、1年をとおして乗車できないのか。	利用基準につきましては、水橋地区学校統合推進委員会の要望に基づき、それぞれの地域の実情に応じて対応させていただいたものであります。このため、水橋学園開校時点での対応は考えておりません。
	6	利用基準は1km圏外がバスの利用対象となっているにも関わらず、水橋西部地区の1km圏内の児童（生徒は冬期間のみ）がバスの利用対象となっている。 同じ水橋地区なのに対応が異なるのはなぜか。	利用基準につきましては、水橋地区学校統合推進委員会の要望に基づき、それぞれの地域の実情に応じて対応させていただいたものであります。このため、水橋学園開校時点で利用対象者の変更対応は考えておりません。
	7	登校当日、徒歩にするかバスにするか選択できるのか。 また、登校時のみや下校時のみなどの利用はできるのか。	当日の乗車につきましては、各家庭の事情により選択していただいて構いません。 また、バスの利用登録に登校時・下校時のいずれかのみを利用できるような選択肢を設けるかどうかにつきましては、今後検討してまいります。
	8	本来降車すべきバス停留所で、降車できなかった場合は、どのように対応すればよいのか。	児童生徒から、運転者に乗り忘れた旨を申し出てください。終点到着後、バス運行事業者から学園に連絡し、学園まで回送します。学園から保護者の方にご連絡しますので、迎えに来ていただくようお願いいたします。
	9	中学生は冬期間、天候によって自転車に乗れない日がある。その場合、徒歩や保護者の送迎になるのか。	7年生以上の自転車通学については冬期間に限らず、天候や道路状況を各家庭において確認し、判断してください。また、7年生以上においては、冬期間のバス利用条件を満たしたうえで、利用登録をしていただきますと、バスに乗車することができます。

水橋学園 登下校に関する保護者説明会 質問回答

分類	No.	説明会に関するご質問等（集約）	回答
スクールバスのダイヤ・ルートについて	10	バスが学園開錠時刻よりも早く到着したり、登校完了時刻直前に到着する便がある。運行ダイヤを見直したり、校時を見直したりできないか。	バスの台数や、運転者の数に限りがありますことから、大幅なダイヤの見直しは困難であると考えておりますが、試行運行や利用登録の結果等を踏まえて、できる限り効率的で安定的な運行となるよう努めてまいります。 また、校時の調整について、登校時刻を遅らせることは下校時刻が遅くなることにつながりますことから、開校時点での変更は考えておりません。
	11	ダイヤの通年化はできないのか。	3月～11月と12月～2月のダイヤが異なる理由としましては、水橋地区学校統合推進委員会の要望を受けて、冬期間については7年生以上も乗車対象となることから、乗車人数が大幅に増加し、便数が増えたためです。こうしたことから、年間をとおして、ひとつのダイヤで運行することは困難です。
	12	（登校便） バスの乗車時刻は、町内別にできないのか。 また、同じ町内でも1～6年生と7年生以上で乗車時刻は異なるのはなぜか。	登校便については、水橋学園到着後から朝の会開始までの待機時間に差を生じさせないように、学年ごとに乗車時刻を設定しております。また、乗車時刻が早く、水橋学園での待機時間が長くなる便は7年生以上を含む高学年に設定しております。 開校した後、一定期間の運行実績や学園到着後の児童生徒の状況を踏まえ、必要に応じて乗車時刻の割り振りについて検討してまいりたいと考えております。
	13	（下校便） バスの先発便と後発便に乗車する児童はどのように割り振るのか。 また、全学年が同時に下校する場合や、学年によって下校時刻が異なる場合はどうなるのか。	下校便の乗車時刻の割り振りは、登校便と同様、原則学年ごととし、低学年から早く下校できるよう、乗車時刻を割り振ります。
	14	バスに乗り遅れることを想定し、バスの便を増やすことはできないか。また、後続のバスに乗車できないのか。	バスの台数や運転者の数に限りがありますことから、現時点でバスの増便は考えておりません。 また、乗遅れた児童生徒が後続の便に乗車することによって、当該便のバスに乗車すべき児童生徒が乗車できない事態が発生します。まずは乗り遅れないように、余裕をもって自宅を出てください。
	15	バスのルートについて、伊勢屋踏切を通らないようにできないか。	限られた時間内で多くの児童生徒を輸送する必要があることから、現時点でルートの見直しは考えておりません。
バスの規格について	16	立席ありのバスについて、慣れていない子どもや荷物を持っている子どもにとって危険ではないか。また、安全性は確保されているのか。	立席ありの大型バスは、路線バスにも採用されているように、道路運送車両法の保安基準を満たしている車両となっており、車両構造そのものには特段問題はございませんが、学園では、大型バスの座席（31席）には低学年を優先して着席させるよう指導してまいります。 また、立席となる児童生徒は、オレンジ色の支柱やシートの手すりにつかまるよう指導してまいります。 市教育委員会では、児童生徒を乗車させた試行運行は実施してまいります。各家庭においても、開校前に市内を走る路線バス等に乗っていただき、乗り方や車内での過ごし方の練習をしておかれることが望ましいものと考えております。 なお、学校への持ち物については、水橋学園に限らず、一度にたくさん持たせることが無いよう各学校に案内しております。 運転者に対しましては、必要のない急発進や急停止は行わず、交差点での右左折時も細心の注意を払うよう指示してまいります。

水橋学園 登下校に関する保護者説明会 質問回答

分類	No.	説明会に関するご質問等（集約）	回答
スクールバス乗降場所について	17	バス停留所に雨風をしのげる上屋（待合所）を追加で設置できないか。	バス停留所については、全てが公有地であるわけではなく、民有地であったり、歩道上であったりするなど、条件が異なっております。このため、すべてのバス停留所に上屋（待合所）を設置することは困難です。
	18	バス停留所に時計はあるのか。	バス停留所に時計はございません。学園へのキッズケータイ等携帯端末や腕時計の持参は可能です。
	19	バス停留所周辺に融雪装置がない道路があるので、降雪・積雪時の除雪を徹底してほしい。	融雪装置のない道路の除雪のあり方、特にバス停留所付近の歩道を含めた除雪の徹底について、既に担当課と市教育委員会において協議を始めております。今後も引き続き、水橋学園開校後（令和8年12月以降）の除雪体制の構築に向け、担当課と協議・連携してまいります。
	20	水橋西部地区センターは、交通量が多く、バス停留所を設けるのは危険である。水橋西部小学校と水橋西部地区センターで分けて乗車できないか。	バスの切り回しに安全上支障があることから、水橋西部小学校にバス停留所を設けることは困難と判断したものであります。
	21	バス停留所が水橋中部地区センターと水橋東部団地前だと（自宅から）距離があまり変わらないので、水橋東部団地前ではなく（自宅からより近い）ミューズにできないか。また、居住地の状況に応じて、バス停留所が見直される可能性はあるのか。	バス停留所につきましては、水橋地区学校統合推進委員会の要望に基づき、それぞれの地域の実情に応じて対応させていただいたものであります。この要望は令和6年9月にいただいたものであり、水橋中部地区のバス停留所は水橋中部地区センター、水橋中部消防分団、水橋東公園の3箇所でありました。令和6年12月に実施した試行運行において、全地区のバス停留所について運行上支障がないか検証しましたところ、水橋東公園は敷地内での車両転回や出入りに支障が生ずることが判明しましたことから、より安全に運行が可能な水橋東部団地前に改めることを令和7年1月開催の交通安全部会において了承いただいたものであります。なお、ご指摘のミューズにつきましても検討いたしました。が、買い物客の車両の出入りが頻繁であり、児童生徒の安全確保に懸念がありましたことから、バス停留所として設定することは困難との判断をいたしました。今後のバス停留所の変更につきましては、利用者数や運行状況など一定期間の運行実績から総合的に検討し、適切に判断してまいります。
	22	バス停留所を増やすことはできないのか。	水橋地区学校統合推進委員会の要望に基づき、それぞれの地域の実情に応じて対応させていただいたものであり、開校時点での変更は考えておりません。今後のバス停留所の変更につきましては、利用者数や運行状況など一定期間の運行実績から総合的に検討し、適切に判断してまいります。
	23	バス停留所が多いことで、ダイヤ編成が厳しくなっているように感じる。また、バス停留所を統合前の学校のみにしたほうが待機場所が確保されており安全ではないか。	バス停留所につきましては、水橋地区学校統合推進委員会の要望に基づき、それぞれの地域の実情に応じて対応させていただいたものであります。また、統合前の学校によっては、周辺道路が狭く、バスの運行に支障がありますことから、全てのバス停留所を統合前の学校とすることは困難であると判断いたしました。
	24	水橋東部地区は、バス停留所が多すぎるので少なくともよいのではないか。	水橋地区学校統合推進委員会の要望に基づき、それぞれの地域の実情に応じて対応させていただいたものであり、開校時点での変更は考えておりません。今後のバス停留所の変更につきましては、利用者数や運行状況など一定期間の運行実績から総合的に検討し、適切に判断してまいります。

水橋学園 登下校に関する保護者説明会 質問回答

分類	No.	説明会に関するご質問等（集約）	回答
スクールバス その他	25	夏休み中のプール利用にバスの使用が可能との事だが、徒歩通学の児童も利用が可能なのか？	徒歩通学の児童については利用できません。
	26	2月13日のバスの試行運行は、実際に乗車できるか。 9月の学習参観日にバスの見学はできるか。	令和8年2月13日の交流会に合わせまして試行運行を予定しており、実際に児童生徒が登校時から乗車し、水橋学園まで向かうこととしております。 なお、令和7年9月の学習参観日におけるバス見学会につきましては、市内全域における学校行事用バスの運行日と重複しており、残念ながらご用意できません。
	27	地域のコミュニティバスのバス停留所が水橋学園周辺にできる予定はないか。	水橋地域を運行するコミュニティバスは、水橋ふれあいコミュニティバス（076-478-1390）と上条コミュニティバス（080-5559-5316）があると伺っております。コミュニティバスのバス停留所につきましてはお手数ですが、両事業者にそれぞれお問い合わせください。
	28	バスの運行会社はどこになるか。 安全に運行できるように運転者の経験年数など、説明してもらいたい。	運行事業者は株式会社アイカワです。当該事業者は、一般乗合旅客自動車運送事業者の事業許可を持ち合わせるなど、バス運行事業の経験がある企業であります。 運転者の経験等につきましては、当該事業者が安全にスクールバスを運転できる技能を持ち合わせていると判断した運転者を採用・選定していると伺っております。
	29	学園が、バスに乗り遅れた子どもを迎えに行ってもらえるのか。	学園が送迎することはありません。
	30	バスの運行中は、子どもたち以外は運転者のみか。	開校当初につきましては、市教育委員会や学園において児童生徒の安全な登校のため、見守りやバスでの指導を検討しているところでございます。安全確保は地域や学園だけではできませんので、PTAの皆様にもご協力いただくようお願いいたします。
学校への送迎について	31	学園敷地内にある地域開放駐車場を送迎用駐車場にすることはできないのか。 また、保護者による送迎が可能な時間帯の設定はできないか。	これまで、水橋地区学校統合推進委員会と議論を行いながら、すべての児童生徒の通学手段を確保するよう努めてまいりました。特に、自宅から学園までの距離が1km圏外の児童（水橋西部地区は1km圏内であっても全員）はバスに乘車できるなど、市内でも例が無い対応をしております。原則として徒歩やバス、7年生以上にあつては自転車などの通学方法で通学していただきたいと考えております。 各家庭による送迎用の駐車場は、開校時点では用意しておりません。開校後のことについては、学校長の判断によりますので、現時点では申し上げることができません。 なお、ケガや病気、緊急時の送迎につきましては、スクールガイドを参照してください。
見守りについて	32	バスでの登下校の際に見守る大人を配置できないか。 また、最初の数週間は、教員または教育委員会の方がバスに乗車するなどし、二次元コードカードの読み取り補助や、立席の児童生徒への安全指導を行うことはできないのか。	開校当初につきましては、市教育委員会や学園において児童生徒の安全な登校のため、見守りやバスでの指導を検討しているところでございます。安全確保は地域や学園だけではできませんので、PTAの皆様にもご協力いただくようお願いいたします。
	33	毎朝踏切前で児童の安全見守りをしてほしい。	
	34	バスが遅延した場合、保護者と子どもの連絡体制について、家庭で話し合うとあるが、子どもと連絡を取ることは難しい。	学園では、キッズケータイ等携帯端末の持参を認めております。 なお、20分以上の遅延が見込まれる際の学園としての対応につきましては現在検討を進めているところであります。

水橋学園 登下校に関する保護者説明会 質問回答

分類	No.	説明会に関するご質問等（集約）	回答
通学路について		「富山市通学路交通安全プログラム」について（以下の回答中の「※」） 富山市内の通学路については、富山市通学路安全対策連絡会議（国・県・警察・学校関係・関係団体・富山市）が策定する「富山市通学路交通安全プログラム」に沿って、安全対策を実施しております。このプログラムでは、子どもたちが安全に登下校できるように、学校・地域・警察・行政・保護者が連携して通学路を点検し、危険箇所の改善や安全対策を進めます。富山市では毎年、全ての小学校が通学路を点検し、危険箇所等を同プログラムに報告するとともに、各学校は5年に1度、関係者全員で合同点検を実施しております。このプログラムに基づき、関係機関が報告のあった市内各所の危険箇所を点検し、状況に応じて、白線の引き直しや標識の設置等の対策を講じております。	
	35	伊勢屋踏切について、児童の横断は危険ではないか。 バスは他の踏切を使用することや歩行者用の踏切の拡幅工事をするなどできないか。	踏切の横断につきましては、今年の11月に市教育委員会事務局等による「踏切の渡り方に関する交通安全教室」を開催する予定としております。児童や保護者、地域の方とともに、警察を交えて安全に通行するためのルールを周知していく予定です。 踏切の拡幅等につきましては、これまでも関係機関に要望を出してきておりますが、難しいとの回答をいただいているところであります。
	36	学園北側の通学路では、県道379号線の神明社前の横断歩道を利用する予定か。	学園前の横断歩道を利用する予定としております。なお、横断歩道付近の道路につきましては、減速を促すカラー舗装や路面表示をする予定となっております。一方、信号機の設置につきましては、富山県警察に要望をしておりますが、設置は困難であるとの回答をいただいております。なお、今後も富山市通学路交通安全プログラム※に基づき、関係機関に改善を要望していきます。
	37	学園のグラウンド周辺の用水に、ガードレールをつけることはできないのか。	学園の敷地周囲につきましては、開校までに転落防止策柵の設置を予定しております。また、周辺の用水につきましても、随時ガードレールを設置していく予定としております。
	38	地域において見守り活動をしていただいたとしても、高齢化や空き家が多く、除雪されなかったり、融雪がついていなかったりする細い生活道路を通学することに不安が残る。 雪が降った場合、通学路を長距離徒歩で行かせるのはあまりにも危険であり、通学路の交通・防犯安全確保が全くできていないのではないか。	学園が指定する通学路は、既存の通学路を引き継いでおり、除雪については、これまでと同水準となるよう、市と関係機関、地区センターで連携しながら除雪計画を作成し、対応してまいります。
	39	草木が生い茂っている状況など危険な箇所があることで視界が悪くなり、事故リスクを高める可能性がある。	草木が生えている場所が民有地の場合は、市において剪定などをすることは難しいです。
	40	中新町住宅団地から中村の道路に接するT字路には、横断歩道がない。開校までに横断歩道の設置はできないか。	現在、学園周辺の通学路において新たに横断歩道を3箇所設置する予定です。また、これまでも、富山市通学路交通安全プログラム※により、警察や道路管理者が白線の引直しやガードレールの設置を行ってまいりました。来年度までに対応を完了することは難しいですが、今後も富山市通学路交通安全プログラム※に基づき、関係機関に改善を要望していきます。
	41	通学路の危険場所の対策を取っていただきたい。	現在、学園周辺の通学路において新たに横断歩道を3箇所設置する予定です。また、これまでも、富山市通学路交通安全プログラム※により、警察や道路管理者が白線の引直しやガードレールの設置を行ってまいりました。来年度までに対応を完了することは難しいですが、今後も富山市通学路交通安全プログラム※に基づき、関係機関に改善を要望していきます。
	42	線路を渡ってから県道379号線を通って学校へ向かうが、歩道と道路との境目は低い縁石のみでガードレールなどもなく、一部歩道が切れている場所（企業団地に入る道路）もあたりと交通量の割に小学生が通るには危険だと感じる。ガードレールの設置などリスク回避の方法はないか。	現在、学園周辺の通学路において新たに横断歩道を3箇所設置する予定です。また、これまでも、富山市通学路交通安全プログラム※により、警察や道路管理者が白線の引直しやガードレールの設置を行ってまいりました。来年度までに対応を完了することは難しいですが、今後も富山市通学路交通安全プログラム※に基づき、関係機関に改善を要望していきます。

水橋学園 登下校に関する保護者説明会 質問回答

分類	No.	説明会に関するご質問等（集約）	回答
通学路について	43	学校側業務の1つとして「通学路の危険箇所の把握と改善の要請」とあり、実際に改善された事例も紹介されていたが、改善される条件のようなものは存在するのか。	「富山市通学路交通安全プログラム※」の説明をご覧ください。
	44	水橋学園の周りに新しい道路が作られているが、バスが通る道と歩道はしっかりとブロックなどで区別される予定か。	歩道と車道はブロックで分ける計画になっております。
	45	自転車で踏切を渡る時は、降りて押していく形か。 スクールゾーン（時間帯）にできないか。	踏切を横断する際には、自転車を降りて通行することが望ましいことを交通安全指導で伝えてまいります。 また、スクールゾーンの設定につきましては、関係機関と調整を進めているところであります。近隣住民の生活への影響も考慮しながら自動車運転者への注意喚起や看板の設置、法定速度の変更等、対応可能な対策を協議してまいります。
	46	自転車通学を強いるなら、自転車専用道路を整備するべきではないか。	自転車通学は任意であり、強制しているものではありません。
	47	水橋西部地区に整備される「歩行者・自転車用橋梁」を通して踏切方面へ向かう際、県道161号線を横断する必要がある。当該橋梁を渡ると伊勢屋第2公園の辺りに出るものと想像するが、そこから反対側の歩道へ横断する場合、現時点では水草美容室から駅前に向かう場所にある横断歩道しかないのではないのか。	現時点では、横断歩道の設置につきましては、富山県警察へ要望しておりますが、対応が難しいとの回答をいただいております。 なお、今後も富山市通学路交通安全プログラム※に基づき、関係機関に改善を要望していきます。
登校班について	48	登校班をつくってほしい。	登校班につきましては、交通安全部会内に設けた「登校及び通学路に関するワーキンググループ」で登校班のあり方について協議後、交通安全部会、統合推進委員会を経て決定した事項でありますので、議決の通り「学園は登校班をつくらない。なお、地域の実情に応じて登校班をつくってもよい。また、保護者が相談するなどして登校班をつくることができる」こととなります。
説明会・資料について	49	当日参加できない保護者のために、web公開したり、説明会資料を共有したほうが良かった。	説明会資料につきましては、終了後、tetoru配信させていただいております。
	50	通学路の地図が小さすぎて分かりずらかった。 各地区の説明会にあわせて拡大表示したりするべきだと感じた。	前回の説明会では、決定した通学路ではなかったため、詳細なものを出すことができませんでした。第13回水橋地区学校統合推進委員会で決定いたしましたので、学校からのtetoru配信で通学路を配付させていただきました。
	51	今後の説明会の対象者が新1年から新9年のみになっているが、見守り隊や民生委員などの関係機関への周知も必要ではないか。	各種団体につきましては、水橋地区学校統合推進委員会の構成メンバーであります自治振興会を通じて案内いただいているものと認識しております。

水橋学園 登下校に関する保護者説明会 質問回答

分類	No.	説明会に関するご質問等（集約）	回答
その他	52	水橋学園の駐車場台数が少ないため、行事ごとの駐車場確保についてどのように運営するか、事前に検討し、ご見解をお示しいただきたい。	水橋学園では、150台程度駐車場を確保しております。行事等で来校される場合には駐車場台数にも限りがあるため、徒歩、自転車、自動車の相乗り等の配慮を願います。
	53	子ども会について、小学校3年生まで預けられると聞いたが、現行の小学校だと6年まで預けられる事になっていたの、全学年預けられるようにしてほしい。	子ども会の運営につきましては、スクールガイドにあります担当課（子ども支援課）までお問い合わせください。
	54	自転車の指定はあるか。	スクールガイドに記載させていただきましたので、そちらをご覧ください。
	55	駐輪場までは、バス入り口と同じ入り口からはいるのか。 駐輪場は、学年ごとにかためるなど、分かりやすくしてほしい。 中学生は、雨風の強い日も基本カッパを着て自転車通学なのか。	駐輪場へは、北門と南門から進入することができます。 駐輪場の使用方法につきましては、開校後に案内があるものと思われませんが、現段階では明確に申し上げられませんが、 雨の日の登校につきましては、市内の中学校と同様にカッパを着て自転車での登校も可能であります。